

企業組合建築環境システム

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>企業組合建築環境システムでは、未来を担う子供たちに豊かな自然を残すために、環境に優しい建築・建築設備設計を目指しています。</p> <p>省エネ法・建築物省エネ法に基づき、工場、事業場、住宅、ビルにおける省エネを促進し、エネルギー消費効率改善を提案・推進することで、環境に優しい建築物の設計に貢献しています。また、地元の森林組合と協力し間伐材や国産材の利用を通じた森林保全の推進や、木材を通じた『木づかい』の取組を行い、企業の森づくり活動に参加することで環境負荷の低減を目指しています。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	仕事と家庭の両立を推進 女性の雇用の推進	有給休暇取得率 64% (2021年) → 80% (2025年) 全従業員のうち女性の割合 40% (2021年) → 50% (2025年)
	社会 1. 4. 11	子ども食堂協賛 地元小学校に消毒液を寄付 学区地域連携(応急危険度判定士派遣)	子ども食堂協賛 1～2回/年 手指消毒の寄附 1～2回/年 防災訓練の参加 1回/年
環境 13. 15	次世代自動車の導入 企業の森づくり活動の継続	自社保有車のうち次世代自動車割合75% (2021年) → 100% (2025年) 企業の森づくり活動 0回 (2021年) → 1回 (2025年) 2020-2021コロナ禍のため中止	